

## 中間考査 1 週間前

### 勉強を始めよう！

連休が終り、体育大会の準備に熱が入ってきたようですが、3年最初の定期考査が近づいて来ました。ここで少しクールダウン。勉強モードに切り替えましょう。進路と考査の関係の話をします。

#### 推薦入試・学校斡旋就職等希望の人へ

これまでいろいろな機会ですべて「評定平均」の大切さを訴えてきました。学校斡旋の就職(校内選考で好条件)、指定校推薦(推薦基準が設けられている、校内選考で好条件)一部の学校の公募制推薦(評定の点数化、推薦基準が設けられている)などにおいて評定平均は特に重要です。1、2年生までの評定はもはや変えることはできませんが、3年の評定は努力次第でいくらでも変えられます。1学期が評定アップの最後のチャンスです(65点で「4」、80点で「5」)。進路実現の方法として推薦入試や学校斡旋就職を考えている人は、テスト勉強のときに「こんなもんでええかな」というところで勉強を止めてしまわず、しつこく1点、2点にこだわり評定アップにつなげてください。

#### 大学や短大、

##### 医療系の専門学校を希望の人へ

公募制推薦や一般入試で受験しようとする人は、考査で良い点を取るだけでなく、学校のテスト勉強を通じて「しっかりした基礎力」をつけてもらいたいです。これまで、考査直前の数日間や前日だけの勉強で60~70点を得点してきた人がいるかもしれませんが。でも、こんな勉強方法では、基礎力の定着は望めません。「学問に王道なし」というとおり真の学力養成に

は、こつこつと努力するしか方法はありません。しかし、皆さんに与えられている時間には限りがあるので、効率を求めることも大切です。そのひとつとして勤めるのが「学校の勉強=受験勉強」であることを再確認し、授業や考査を最大限に利用することです。考査準備としては、まず学習内容を理解すること。次に問題集を最低2回解くこと。分らなければ先生に質問をして納得いくまで突き詰めること。これだけの事をするには考査1週間前に勉強を始めても遅いくらいです。時間はかかりますが、しっかりした力がつくことは請け合いです。そして皆さんが目指すべきは80点以上です。なぜでしょう？

入学試験で合格ラインは、正答率7割程度といわれています。また、入試問題の構成は次のようになっています。まず、その学校を受験する受験生のほぼ全員が解答できるが6割ほどあります。この部分を落とすと合格は遠のくでしょう。次に、ほとんどの者が解答できない難しい問題が1割弱あります。これは解けるに越したことはないのですが、労力と見返りを考えるとコスパは低いでしょう。そして、残りの3割ほどは、解ける人とそうでない人が生じる問題です。もう分ると思いますが、合否の分かれ目はこの3割の出来・不出来にかかっていると言えます。受験対策はまさにこの部分の勉強が中心です。

では、定期考査との関係はどうでしょう。定期考査で出題される内容はどれも基礎的なものです。つまり、入試問題のなかで「必ず正解しないといけない6割」に含まれる内容です。だから、定期考査で8割以上取れる力が無いと、入試で勝てるはずが無い！ということは明らかです。だからこそ、学校の勉強を大切にしたいのです。

確かに受験勉強は長く、苦しいものです。でもそれを乗り越えたときに得られるものは、何物にも代え難

い人生の宝になるでしょう。

この一年は皆さんの人生において大きな分岐点になるかも知れません。持てる力を出し切って「**必死のパUNCH**」で頑張る価値があると思いませんか。

## 進学講習を受けよう！

進学を希望し実力養成しようとするならば、進学講習の受講を強く勧めます。別紙のように各教科・科目で講習を行う予定です。講習には次のようなメリットと注意点があるので、よく読んでふるって参加しましょう！！

### ■メリット■

- ① 大切な基礎事項を総復習できる。
- ② 分からないところがあっても質問すればその場で教えてもらえる。
- ③ 入試問題の対策演習ができる。
- ④ 継続して受講することで、勉強していくうえでの「道しるべ」「ペースメーカー」になる。
- ⑤ 同じ目的に向かう仲間がいるので、競い合い支え合える。勉強が楽しくなるかも！？

### ■注意点・心構え■

- ① 講習を受けるだけで安心してはいけません。習ったことを噛み砕いて自分の血や肉にする作業が必要です。復習と反復練習がここでも大切です。
- ② 講習に参加すれば「魔法のように問題が解ける方法」とか「ここだけを覚えておけば合格するポイント」みたいなものを伝授してもらえると思っはいけません。勉強には楽な道や近道はありません。
- ③ すぐにあきらめないこと。粘り強く取り組むことが「合格」を引き寄せます。

◆別紙プリントを見て申し込みましょう！

◆用紙を職員室前の箱に入れてください。

◆期日 5月17日(水) 考査前日

## 【ここ数ヶ月の進路スケジュール】

6月	『進路の手びき』配布(熟読しよう！) 6/1~7 予約奨学金申請書類受付(12日最終) 11(日) ベネッセマーク模試・医療看護模試 13~17 懇談週間(進路相談) 就職講習 15・16 予約奨学金PC入力(懇談期間中) 22(木)6限総合学習「志望動機・自己PR文」
	6/30~7/7 期末考査
7月	1~ 求人票受付開始 8 保護者進学説明会 20 終業式 21~夏季進学講習 就職講習・求人票閲覧 28~8/10 応募前職場見学
	21~25 追認指導
8月	13 全統マーク模試(河合塾) 21 就職希望者登校日
	21,22 追認指導 23,24 追認考査
	23 指定校推薦一覧公示・説明会 24 3年授業開始 25 就職校内選考
9月	5 指定校推薦校内選考 就職最終面接指導
	8,9 文化祭 16 ベネッセ駿台マーク模試(校内実施) 就職試験開始(16~) センター試験説明会(中旬)

## ベネッセマーク模試 申込者75名!

「進学希望なら模試を受けよう！」と訴えてきましたが、私たちの予想を上回る皆さんが申し込みました。皆さんの「やる気」が感じられ嬉しく思います。進学希望で今回の申込を見送った人も是非、次回8月13日と9月16日を受験するようにしましょう。模試を受けたり、講習に参加したりすることで、心の中でスタートの合図を鳴らしましょう。